

令和6年10月8日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会
(公印省略)

ルワンダ共和国におけるマールブルグ病に係る注意喚起について

平素は、本会事業の推進に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、厚生労働省の標記事務連絡に関し、このたび大阪府より通知がありましたので情報提供いたします。

令和6年9月27日、ルワンダ共和国においてマールブルグ病の発生が確認されました。同年10月2日現在36名（うち11名は死亡例）のマールブルグ病の確定症例が確認されています。アフリカでのマールブルグ病の発生は散発的で、これまでにウガンダ共和国、ケニア共和国、アンゴラ共和国、コンゴ民主共和国、南アフリカ共和国、ガーナ共和国、赤道ギニア共和国及びタンザニア連合共和国で発生が確認されていますが、ルワンダ共和国では今回初めて確認されました。

今般の事務連絡は、ルワンダ共和国に滞在している間や、同国から入国後、疑わしい症状が出現した場合には、早期に医療機関を受診し、適切な診断及び治療を受けることが重要であることから、関係資料等を参考に引き続き適切に対応することを依頼するものです。

併せて、ルワンダ共和国への渡航者に対しても必要な注意喚起を行うことが依頼されています。

貴会におかれましてはご了承の上、会員医療機関へのご周知をお願い申し上げます。

【参考・大阪府ホームページ】

(検索エンジンで、「大阪府 令和6年度感染症法関係通知」でもアプローチ可)

<https://www.pref.osaka.lg.jp/o100050/iryo/osakakansensho/reiwa6nent.html>



大阪府医師会・地域医療1課
(06-6763-7012)